

連載  
第19回

# 考えよう！ごみの減量化



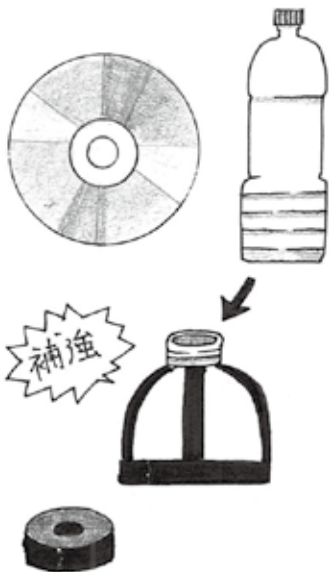
## 実践！生ごみの水切り習慣

### ■水切りの効果

- ▽ 家庭やごみステーションでの悪臭を抑制できます。
- ▽ ごみステーションがカラスや猫などの動物に荒らされる可能性が低くなります。
- ▽ ごみ袋が軽くなり、ごみステーションまで持っていくことが楽になります。
- ▽ ごみが軽くなると、収集車から排出されるCO2を削減できます。
- ▽ 水分の少ないごみはよく燃えるので、クリーンセンターから排出されるCO2を削減できます。

### ■実施例

#### STEP①



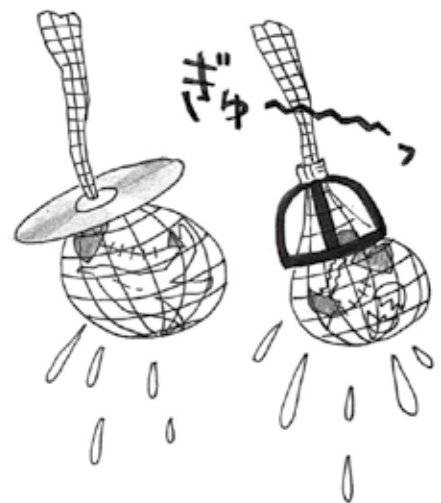
不要になったCDまたは、ペットボトルを用意します。

#### STEP②



水切りネットを穴に通します。

#### STEP③



後は、ぎゅ一つと絞るだけ！

## 東部知多クリーンセンターの負担金

阿久比町の収集したごみを処理する東部知多クリーンセンター運営費用は、本町をはじめ、大府市・豊明市・東浦町の2市2町で負担し合っています。

### 【各市町が負担する運営費用(令和4年度分)】

- ▽ 阿久比町 2億7,754万6,000円
  - ▽ 大府市 8億7,110万8,000円
  - ▽ 豊明市 6億 294万4,000円
  - ▽ 東浦町 4億6,630万5,000円
- 合計 22億1,790万3,000円



その費用は、令和3年10月1日現在の各市町の人口と、令和2年10月1日から令和3年9月30日までの東部知多クリーンセンターへのごみの搬入量によって算出されています。

搬入量を各市町の人口で割ると、年間の1人当たりの搬入量を算出できます。

	大府市	豊明市	東浦町	阿久比町
人口(人)	92,825	68,602	50,419	28,594
ごみの搬入量(トン)	17,023.05	11,755.44	8,312.21	5,630.26
1人当たりのごみの搬入量(キログラム)	183	171	165	197

阿久比町は最も1人当たりのごみの搬入量が少ない東浦町に比べて、32キログラム(19.4%)も多くなっています。搬入量は、各市町の負担金を決定する上でとても重要です。搬入量が多いと、負担金の増額につながります。環境のためだけでなく、町の負担金を抑えるためにも、ごみの減量をお願いします。